

〈十首選〉

森尻理恵歌集「虹の表紙」より

篠原 節子選

手荷物を持ち換える間に吊り革は他人の指に掴まれている  
 紛れ込んだ気泡のようなさびしさは抱えていくしかないの  
 だきつと  
 真つ青な空が不気味と子が言えり東京がしいんと鎮まりし  
 朝  
 ぶちぶちと歩道の銀杏踏み潰し自転車群れがわれを追い  
 越す  
 鳥の定義が揺らぎいるなか始祖鳥は系統樹の上をゆらゆら  
 飛び  
 世界中の誰も消し方を知らぬ火を原子炉に再び熾すと言  
 う  
 お稲荷さんを何に見立てしかイスラムの女性が熱心に額づ  
 いており  
 電子メールの文面にふつと悪意見ゆ 返信を少し考え直す  
 率直な医師の言葉に頷きし息子は部屋出て「重いな」と言  
 う  
 底無しの青空がじわじわ降りてくる 黒い日傘に隠れて歩  
 く

第34回吹田市短歌大会作品募集中!

選者 外塚 喬先生

(現代歌人協会副理事長・「朔日」編集発行人)

応募規定 A4原稿用紙半面に〒・住所・氏名・電話番号

記載の上作品一首につき千円(定額小為替)同封

(複数応募可)

締切 令和二年七月二十日(水)必着

送付先 56510851 吹田市千里山西四十七十六

村山方 吹田市短歌会

入選発表 令和二年十一月八日(日)午後一時~四時四十分

応募作品評及び表彰 出席者全作品評 市長賞他多数

会場 吹田市メイシアターレセプションホール

阪急・地下鉄堺筋線、北千里行き吹田駅スグ

JR吹田下車、線路沿いに梅田方向へ徒歩十分

会場費 作品応募者は無料。聴講は五百円

出席者には作品集を無料進呈します。

○応募作品評の前に講師による講演あり

○講演 老いの歌考察

○閉会後、講師を囲んでの懇親夕食会五千円

円卓に着席しての会。是非ご参加を!

問合せ ☎〇六一六三八四一三〇五

吹田市文化スポーツ推進室

夜間 ☎〇六一六三三八一六一三三 村山